

(中国乙22)  
梅毒 発生推移  
=2024年2月度=

発表：2024年03月18日 国家NDPCA

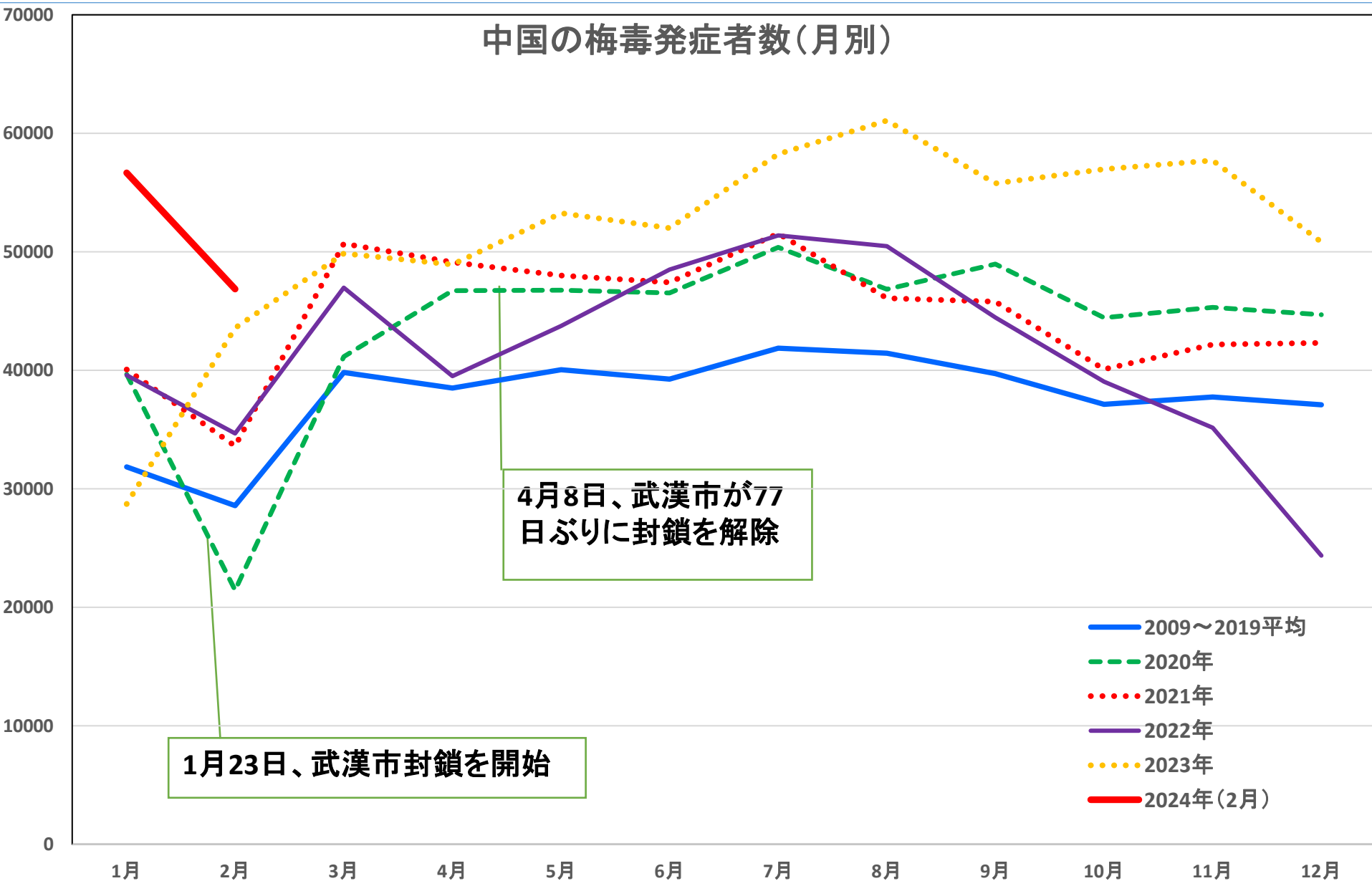
作成：2024年03月22日  
日中医療衛生情報研究所

# 梅毒

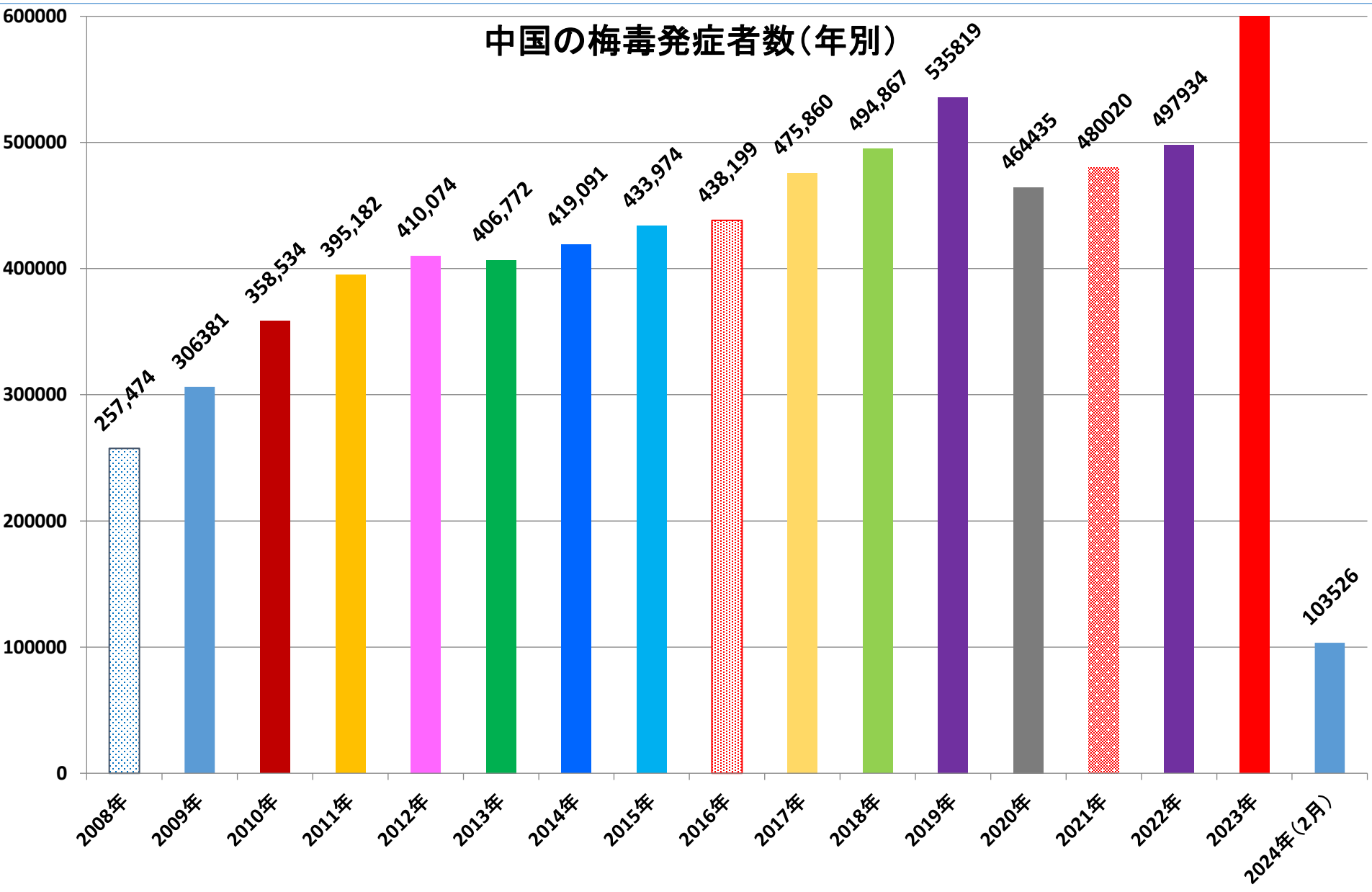
- エイズ・B型肝炎・C型肝炎といった他の性感染症も右肩上がりの中、(淋病は2018年度減少に転じた?)
- 中国の梅毒の特徴は、
  1. 毎年数十万人の患者が出ており、毎年増加の傾向
  2. 月別では、毎年2月に発症者数が底を打ち夏場に増え、秋口に一旦減少後に12月に小さなピーク
  3. 2015年は、433,974人となったが、  
2016年438,199人、                      2017年475,860人、  
2018年494,867人、                      2019年535,819人に。  
2019年5月から連続9か月続いた過去最悪の状況は  
2020年1月以後激減、コロナの影響？  
2020年は464,435人と減ったが、死者は増えている。  
2021年480,020人、                      2022年497,934人(速報ベース)、  
2023年616,933人(速報ベース)と急増。中国4大STD復活か。



# 乙22：梅毒：コロナの前後



# 乙22：梅毒



# 乙22：梅毒

中国の梅毒死亡者数(年別)

